

22 ムツトゲイセキグモ

(コガネグモ科)

兵庫県ランク:C

Ordgarius sexspinosus

環境省ランク:-

種の概要

体長雌7.0～10.5mm、雄2.0mm前後。雌は背甲に特徴的な突起をもつ。南方系のクモで粘球を振り回して蛾を捕らえる「投げ縄式捕虫行動」で知られ、本州、四国、九州、ミャンマー、インドネシア、インド、韓国、中国にも分布している。



県内における生息状況及びその他特記事項

兵庫県下に記録が散見するが主として夜間に活動するので、今後観察者が増加すれば発見例が増える可能性がある。希少種としての扱いには疑問も残るが今回はランクを据え置く。

写真提供: 安岡 政則

保護上の留意点

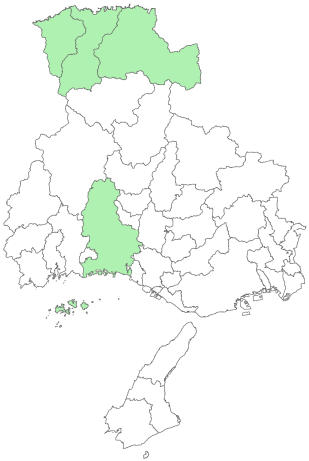
下層植生が良好な里山林や多様性の高い林縁部環境が残されることが本種の生態にとって好ましいので環境保全に留意すべきである。

県内分布

姫路市、豊岡市、香美町、新温泉町

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	○



【執筆者】本庄 四郎